

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

pT4 大腸癌術後再発様式の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2001年4月から2016年12月までに当センターで大腸癌手術を受けられた患者様で、術後病理検査でstage II、IIIのpT3、pT4と診断された方

2. 研究目的・方法

研究背景：pT4大腸癌とは、癌がserosaに露出しているかまたは他臓器に浸潤している状態である。pT4大腸癌に関しては、その深達度から腹膜播種再発が多いのではないかと予想されるが、実際にはそのような検討をした研究は少ない。腹膜播種再発に関しては、肺、肝再発と比較して化学療法の奏効率が低いと言われている。今回、stage II、III pT3、pT4大腸癌の初発再発様式を後方視的に検討し、pT4大腸癌がpT3大腸癌と比較してどのような特徴があるかを明らかにし、術後補助化学療法および術後経過観察法など再考察したい

研究期間

2016年12月1日～ 2019年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、既往歴、現病歴）血液データ、術前術後画像（CT, MRI, 大腸内視鏡、3DCTなど）、手術所見、術中ビデオ、標本写真、病理結果、術後経過観察中データ、再発時の画像（CT, MRI, PET/CT, 大腸内視鏡など）、再発様式、再発時期、予後調査の結果に関する情報

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人

の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 消化器センター

研究責任者：日高英二

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000